



～地域とつながって～



光道園SNS・Webサイト発信中！



KODOEN.RECRUIT

Instagram



Facebook



ホームページ

CONTENTS

- 光が丘ワークセンター新築移転 P23
- 地域包括支援センター丹生新築移転／陶華星 P4
- 自立支援地域展開部隊活動報告／フ・クレール P5
- 光道園トピックス P67
- リハビリ室 地域開放／編集後記 P8

が朝日地区に 新築移転!!



障害者支援施設 光が丘ワークセンター新築移転は、令和7年3月末の完成予定から約3か月遅れの7月1日に無事に新築移転を迎えることができました。

旧施設については、昭和56年建築されたもので光道園の中でも1番古い建物であり、老朽化も著しくなっていました。また旧施設の東側は急傾斜地で、越前町の土砂災害警戒区域にも指定されています。急傾斜地の所には擁壁を設置しているものの大雨警報発令のたびに利用者の皆さんは不安な気持ちとともに作業場へと避難を余儀なくされていました。利用者の皆様には、今回の新築移転により、大雨の時の土砂災害の不安は解消され、安心、安全な施設で生活を送れることとなり、利用者の皆様も大変喜ばれています。



太田 勝利 自治会長

施設が新しくなり、2人部屋になったことや、お風呂やリビングがきれいで使いやすくなった事を嬉しく思っています。地域の方との交流がもっと増えると良いと思います。自治会活動の中で、敷地周りの「ゴミ拾いや草むしりができれば良いと考えています。利用者同士助け合いながら光が丘ワークセンターを盛り上げていきたいです。



職員 大田 麻希



橋本 昭さん



山田 さち子さん

利用者の方に聞く「新しい暮らし」

以前は2人部屋だったので、同じ部屋の人に遠慮してテレビの音量を小さく聞くこともありましたが、今は1人部屋になったので、気兼ねなくテレビを見られています。私は編み物が趣味なのですが、お部屋の真ん中にテーブルを置いて、ゆったりと編み物を楽しんでいます。出来上がった編み物は文化祭の展示に作品として出したり、職員さんへプレゼントしています。またこの部屋は見晴らしがよく、あさひ祭りの花火が見ることができて最高でした。

私は体力維持のため、日頃からたくさん歩くことを心がけています。

光が丘ワークセンターが朝日地区に移転してからは、利用者みんなが地域の様々なお店へ歩いて出かける機会が増えました。先日、職員と一緒に光道園のパン屋さん「フ・クレール」まで歩いて買い物に出かけました。快晴で風が心地よく、リフレッシュ出来ました。

また、日々の健康維持として、施設外周の1周400mの遊歩道をたくさん利用者が毎日歩いています。地域で開催された朝日地区健康ウォークには、利用者8名が参加するなど、地域活動にも積極的に参加しています。

新しい光が丘ワークセンターに引っ越してきた頃は2階の利用者さんが水分補給で1階に下りてくるのに道に迷うこともありましたが、歩行訓練士の堀常務理事他の歩行訓練のおかげで徐々に慣れていき、生活の範囲も広がってきているように思います。買い物や外食などについても地域に施設が建ったこともあって、今まで職員に対し「〇〇を買ってきてくれないか」という事が多かったのですが、「今度一緒に〇〇を買いに連れて行って」という希望が増え、一緒に歩いて地域のスーパーなどに買いに行く機会も増えています。

光が丘ワークセンター



山田 勝久 施設長

光が丘ワークセンターが目指すものは地域の施設です。地域の中で生活するというこ

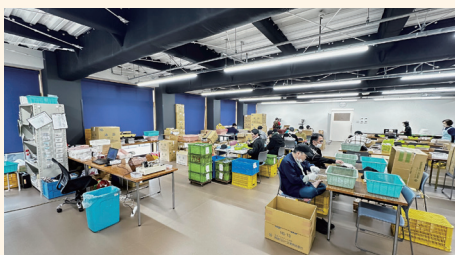
とは、単に建物

が地域や街中にあるだけでなく、そこでどのように生活していくかが大切です。光が丘ワークセンターは様々な障がいを持った方が互いに協力し、暮らし、働き、活動する場です。その場は地域にも広がっていきます。

時代や地域に必要とされ、必然的に生まれた施設が、これからの光が丘ワークセンターです。



旧光が丘ワークセンター



野尻 穂さん



加藤 利夫さん



職員 水谷 司

私たちは、利用者の皆様が作業に集中できるよう、動線や席の配置を工夫しています。皆様は様々な作業に真剣に取り組んでおり、それが日々の生活のやりがいになっていると強く感じています。

光が丘ワークセンターでは現在、15種類の委託作業を行っており、ご利用者50名全員と通所ご利用者7名が、いずれかの作業に熱心に取り組まれています。新しい作業場は広く、ワンフロアになったことで、死角がなくなり、通路も広く確保できました。

私の作業内容は、加藤さんが切り取った名刺を点字プリンターに入れ、点字の打ち込みを行うことです。作業を始めた頃は、名刺を機械に真っ直ぐに入れるのが難しく、点字が斜めに打ち込まれることが多かったのですが、段々と慣れてきました。手に取った方が喜んでくださるよう、心を込めて作っています。点字名刺のご用命をお待ちしております！

私は6月より点字名刺の作成作業に携わっています。主に1枚の用紙を名刺の大きさに切り取る作業を担当しています。紙質によって切り取る際の手の力加減が変わるため難しさもありますが、集中して頑張っています。毎日、目的の作業があることが、私にとって生活の楽しみになっています。

利用者の方に聞く「新しい作業」

地域包括支援センター丹生新築移転

「地域共生社会に向けて より身近な包括へ」

地域包括支援センター丹生 猪野 実

令和4年6月より越前町朝日にある光道園朝日事業所内で運営しておりましたが、この度、障害者支援施設「光が丘ワークセンター」の新築移転に伴い、地域包括支援センター丹生も同建物内1階に事業所を移転しました。移転により地域住民の交通アクセスが向上するとともに、バリアフリー環境やプライバシーの確保がさらに整えられています。



地域包括支援センターは、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域住民の介護予防を推進し、在宅医療や介護・福祉の向上を包括的に支援することを目的とした機関です。高齢者自身やそのご家族、近隣の方より、日常生活を送る上での些細な心配事や、病気、介護、金銭管理、虐待など多岐に渡る相談を受け付けています。

相談を受けた際は、保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員がチームで対応し、必要に応じて行政や関係機関と連携を図りながら支援を行っています。

相談は無料、秘密は厳守いたします。来所でのご相談が難しい場合は訪問等での対応も可能です。お気軽にご相談ください。

職員の声

地域包括支援センター丹生 赤松 直美

当センターに勤務して3年半が経過しました。居宅介護支援事業所から異動し、現在は軽度者のケアマネ業務や居宅ケアマネへの助言、介護保険に関する相談対応を行っています。3年半の活動で印象に残っていることは、認知症の独居高齢者で、対人関係が難しく孤立していた方への支援です。関係機関と連携しながら粘り強く訪問を続けることで信頼関係を築くことができ、少しずつ必要な支援を受け入れていただけるようになりました。包括支援センターでの経験を通し、支援にはその方の価値観や背景を理解することが大切だと実感しています。今後も「その人らしい生活」に寄り添える支援を続けていきたいと思っています。



地域包括支援センター丹生 【問い合わせ先】 〒916-0146 福井県丹生郡越前町朝日 3-13-1 TEL0778-34-8000 (担当 猪野)

のぞみ工房
陶華星

社会福祉法人 光道園
のぞみ工房
陶華星

お問合せ先

〒916-8585
鯖江市和田町9-1-1 光道園ライトワークセンター
TEL 0778-62-8103 FAX 0778-62-3775
担当 有馬・吉田・坂本



令和8年 開運干支「夢午(うま)」完成!!

今年も陶華星オリジナル 開運干支「夢午(うま)」が完成しました。令和8年(2026年)の干支は丙午(ひのえうま)となり、熱量や勢いに満ちた年とされます。目標に向けて一歩踏み出すには良いタイミングの年となるかもしれません。

今回の「夢午」は、鞍に福の字をあしらった颯爽と駆ける駿馬をイメージしました。その他おめでたい松竹梅をあしらったもの、可愛い仔馬をイメージしたもの、ユニコーンのマグネットなどをご用意しています。利用者、職員ともども皆様の新しい年に福が舞い込むようにと祈りながら制作しております。新しい年を迎えるにあたり、心新たに縁起の良い干支の置物はいかがでしょう。お問い合わせを心よりお待ちしております。

「地域と共に紡ぐ、 いきいきと笑顔がつながるまちへ」

第二光が丘ハウス 山口 信裕

自立支援地域展開部隊は、地域に根ざした自立支援介護をさらに広げていくために、生活相談員や看護師、管理栄養士、歯科衛生士、介護職員、理学療法士など、さまざまな専門職が集まってつくられた委員会です。令和2年に発足し、「地域の皆様がいつまでも元気に安心して暮らせる町」を目指して活動を続けています。



私たちは、健康や生活に不安を感じている方の相談窓口として、気軽に話していただける場所づくりを大切にしています。広報チラシを作成し、地域の体操教室や健康講座の方へ訪問させていただきながら、地域の皆様の健康づくりをお手伝いしています。また、相談者の声を大切にしながら、一人ひとりに合った支援の方法と一緒に考えることを心がけています。

今年の10月には、「新庄ふれあい会の集い」に参加し、「健康づくり講座」を開きました。当日は新庄地区の子供から大人まで約40名が参加し、自立支援介護の基本である「水」、「食事」、「排泄」、「運動」をクイズ形式も交えて楽しく学んいただきました。親子で相談しながら解答する様子が見られたり、真剣に頷きながら聞いておられる様子もみられたり、和やかな雰囲気の中で講座を進めることができました。クイズ形式やイラストによる説明を交えながら進めたことで、「分かりやすかった」、「健康の大切さを再確認できた」といった声をたくさんいただき、私たちにとっても貴重な機会となりました。

私たちは地域の皆様と寄り添いながら、一人ひとりがその人らしく、いきいきと暮らせる地域づくりを目指していきます。高齢になっても住み慣れた地域で安心して生活できるよう、支え合い・つながり合う温かな地域社会の実現の一役になれるよう努めていきたいと考えています。今後も地域行事や体操教室などを通じて地域の皆様との交流を重ね、健康づくりや介護予防の輪をさらに広げてまいります。

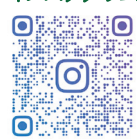


社会福祉法人 光道園
手づくり工房
フ・クレール

お問合せ先

〒916-0146
福井県丹生郡越前町朝日1丁目504番地
TEL (0778)34-8801 FAX (0778)34-8831
担当 関・水島・中村・三田村

フ・クレール
インスタグラム



FU.CLAIR



今年も当店の冬の定番、 シュトーレンが大好評でした！

ドイツ発祥のシュトーレンは、アーモンドやフルーツを練り込んだ生地になめらかな粉糖をまぶした、甘みと酸味のバランスが絶妙なスイーツパンです。いつもお店で販売している他のパンと比べても豪華で大きなサイズが特徴です。ご自身への特別なご褒美として、また、カットしてご家族やご友人

人様と分け合いながらお楽しみいただく大人数用としても、大変ご好評をいただきました。

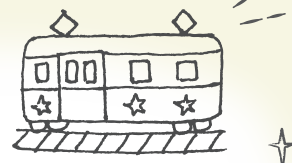
皆様の1年の労いと、来年への飛躍に寄り添うことができたなら幸いです。来シーズンも心を込めてお届けできるよう準備してまいりますので、どうぞご期待ください！

トピックス

ライトレーニングセンター

玉村 心優

念願の電車に乗って外出！



敦賀駅に到着♪



車掌さんと一緒に(^^♪



大好きなハンバーグを注文！



乗りたかった電車に乗れました(^^♪

今回は利用者の方から「敦賀へ電車に乗って買い物外出に行きたい」と希望がありハピライン線を利用して出かけました。外出先では電車以外にタクシーも利用し昼食や買い物を楽しみ、またその利用先で、飲食物や切符を購入する際に、駅員の方やお店の方へお金を一緒に払い、お礼と思いを伝える事が出来ました。憧れの電車の運転手の方とも一緒に写真を撮って頂き、コミュニケーションもとられており嬉しそうな表情が見られました。帰ってから他の利用者の方に「〇〇行ってきて、お土産買ってきたよ、また電車に乗って敦賀へ外出に行きたい」と嬉しそうに話される姿に職員も心温まる1日となりました。

第二光が丘ハウス

玉邑 沙樹

ゲートボールがつなぐ、ひと・まち・笑顔



心ひとつに!勝負の幕開け!



気迫の一打!よく狙って!



充実した大会となりました

第一、第二光が丘ハウスでは、ゲートボールクラブが活動しています。ゲートボールは年齢や体力の差が少なく、老若男女どなたでも楽しめるスポーツとして人気があります。利用者の皆さんも練習を通じて交流を深め、笑顔でプレーされています。

光道園では年に一回、越前町のゲートボール協会にご協力いただき、協会内で活動されているチームをお招きし、光が丘ゲートボール大会を開催しています。大会では地域の方が利用者の方に技術やルールを優しく教えてくださったり、利用者の方がゲートを通る度に拍手で応援してくださったりと、ゲートボールを通じ楽しい交流の場になっています。今年で38回を迎えた本大会も、ゲートボール人口の減少や高齢化に伴い参加人数は減っていますが、地域の方と楽しく交流できる機会の1つとして今後も工夫しながら継続していきたいと思います。



光道園

ライトワークセンター

三明 侑由

楽しい時間を共有して



おいしい食事に大満足



楽しい時間を過ごせました



職員と一緒にダンス♪

10月上旬、ワークセンターの利用者の方も毎年楽しみにされている鯖江創立記念模擬店が開催されました。今年のテーマは「地域とともに光る未来へ」。ボランティアの方をはじめ、たくさんの地域の方々にお越しいただき、大変盛り上がりました。ワークセンターの利用者の方は、ボランティアの方と過ごす方もおられ、一緒に楽しむ様子が見られました。普段とは違う雰囲気、ワクワクする利用者の方もたくさんおり、利用者の方にとっても地域の方と関わる機会として充実した時間を過ごすことができたように思います。

事務局総務グループ

山口 知絵

たくさんの笑顔に包まれた一日



河和田ベンチャーズのステージ



わっしょい! わっしょい!
元気な掛け声が響きました



オープニングは日吉太鼓の皆さん!
力強い太鼓で会場を盛り上げてくださいました

今年も朝日創立模擬店が開催されました。職員イベントではクイズ大会が開かれ、利用者の方だからこそ分かる光道園にまつわるクイズが出題されました。クイズに即答したり職員と一緒に悩んだりなど、様々な姿が見られ参加者全員で楽しんだ会となりました。

午後からは朝日地区の子ども神輿が登場し、子どもたちの元気な掛け声でお祭り気分を味わいました。また、利用者の方が毎年楽しみにしている河和田ベンチャーズの皆様にお越しいただき、ステージを大いに盛り上げていただきました。これからも年に1回の利用者の方と共に参加できるお祭りを、笑顔が溢れる日となるよう楽しい企画を考えていきたいと思います!

光道園の

リハビリ室 地域開放

リハビリ支援センター 理学療法士 米田 裕興

リハビリ室 お試し公開レポート

前号に引き続き、リハビリ室のお試し公開を9/7、11/16に行いました。今回はその様子をお届けします。

今回のお試し公開には、鯖江市や越前町にお住いの60代～90代の方が参加されました。参加された方は、地域の体操教室を利用している方やジムに通われている方など普段から健康に気を遣われており、運動への意識が高い方が多い印象でした。リハビリ室には5種類の機器を用意しており、みなさんの関心が高く、「全部やってみたい」と積極的に取組まれていました。

参加された方からは、「地域住民が交流できる場が欲しい」、「要支援や要介護認定を受けていない私たちはどこに行けばいいんだろう」といった様々な意見が聞かれました。今回のお試し公開では、運動することだけでなく、参加者同士、または光道園職員と参加者が互いに意見交換し、交流することができました。お身体についてのお悩みを相談したり、地域での生活のことを共有できたことで満足を感じていただけたようです。



リハビリ
がんばるぞー！

肩が痛い方は
滑車や
肩甲骨の運動



体重が気になる方は
有酸素運動



編集後記

今回の絆の杜69号は「地域とつながって」をテーマに作成しました。編集後記は「私の地域のおすすめのスポット」ということで、広報委員会のメンバー全員のコメントを載せています。ちょっとした日帰り旅行に行きたい気分でしたら読んでいただけたらと思います。

「池田溪流温泉 冠荘」
「冠荘」は大好きな池田町の温泉です。日頃の疲れがたまつくと自然豊かな池田町に嫁さんとドライブデートに出かけます。冠荘の温泉に浸かって、心も身体もリフレッシュ！池田町は私の癒しのスポットです。
吉田

「岩本屋」
最近「かき揚げ」がさかんに別盛り野菜増し増し煮卵トッピング」を食べる為に生きています。
源田

「越前町の下河原口のバス停」
今や大人気なMrs. GREEN APPLEのMVのロケ地となったバス停。写真撮影は青々とした稲穂が揺れる夏時期がオススメ。
玉邑

「健康の森」
四季の移り変わりを感ぜられる、自然豊かな散策スポットです。春には桜が咲き誇り、秋には鮮やかな紅葉が広がります。季節ごとの景色を楽しみながらゆったり散歩をしたり、気分転換に訪れたいのにぴったりの場所です。
永松

「道の駅パークイン丹生ヶ丘」
「ばつ」と思いつかず、他の職員に相談したところ、食事おいしいと勧めてもらいました。私も行ってみようと思います！
三明

「越前町大谷の入浴・娯楽施設 陶寿園」
「大谷の薬水」を沸かした確かな泉質とアットホームな雰囲気にも心も癒されます。
米田

「陶の谷駅跡」
現在は路線廃止に伴う廃駅となっているのですが、春になると「くさかキレイに咲き誇り、県外からも訪れる方がいられるほど、まるでジブリのような世界みたいで、おすすすめスポットです。
玉村

「越前町の港から見える夕日」
家の近くの港に高台があり、そこから海が一望できます。船のエンジン音とかめの鳴き声を聞きながら、一と夕日を眺める時間が大好きです。山口

社会福祉法人 光道園

社会福祉法人 光道園 法人本部

鯖江市和田町9-1-1

障害者支援施設 ライトワークセンター

鯖江市和田町9-1-1

障害者支援施設 ライトトレーニングセンター

鯖江市和田町9-1-1

日中生活介護事業 たねのいえ

鯖江市和田町9-1-1

相談支援センター こうどうえん

鯖江市和田町9-1-1

社会福祉法人 光道園 朝日事業所

丹生郡越前町朝日22-7-1

養護老人ホーム 第一光が丘ハウス

丹生郡越前町朝日22-7-1

養護(盲)老人ホーム 第二光が丘ハウス

丹生郡越前町朝日22-7-1

特別養護老人ホーム 第三光が丘ハウス

丹生郡越前町朝日22-7-1

通所介護事業所 デイサービスセンターさざんかホール

丹生郡越前町朝日22-7-1

訪問介護事業所 ヘルパーステーションさざんか

丹生郡越前町朝日22-7-1

在宅介護支援センター さざんかホール

丹生郡越前町朝日22-7-1

居宅介護支援事業所 さざんかホール

丹生郡越前町朝日22-7-1

障害者支援施設 ライトホープセンター

丹生郡越前町朝日22-3-1

日中生活介護事業 わかば館

丹生郡越前町朝日22-3-1

こども支援センター えがお

丹生郡越前町朝日1-201

越前町相談支援センター さざんか

丹生郡越前町朝日1-201

就労支援事業所 フ・クレール

丹生郡越前町朝日1-504

共同生活援助事業所 とらいと

丹生郡越前町朝日1-505

共同生活援助事業所 みらいと

丹生郡越前町朝日1-218

障害者支援施設 光が丘ワークセンター

丹生郡越前町朝日3-13-1

地域包括支援センター 丹生

丹生郡越前町朝日3-13-1

セントラルキッチンこうどうえん

丹生郡越前町朝日3-13-4

光道園

検索

<https://www.kodoen.or.jp/>